

20190510 イチリンソウ、ニリンソウ、そしてサンリンソウ

上高地でのニリンソウ群落を思い出しながら、3つを比較してみました。

①イチリンソウ

1. 花期は4~5月
2. キンポウゲ科イチリンソウ属
3. ポツンポツンと生えることが多く、一面に生えることはない。
4. 一つの茎に一輪の花を咲かせる。
5. 茎に長い葉柄を持つ3枚の葉が輪生。(3出複葉)
6. 白い花びらに見える部分は萼片で5枚前後
7. 咲き始めは裏面が赤みを帯びている。
8. 雄しべは多い。
9. アネモニンという有毒素を持った植物である。



イチリンソウ



イチリンソウの葉

②ニリンソウ

1. 花期は3~5月
2. キンポウゲ科イチリンソウ属
3. 林床一面に群生する。(地下茎で増える)
4. 花は1~3個。(普通は2個) 時間差を置いて開花する。
5. 茎葉に葉柄がなく、葉が茎にエリマキのようについている。
6. 葉っぱがトリカブトに似ている。
7. これも有毒
8. 普通は5弁だが時に7弁、8弁のものもある(上高地で発見)
9. 白い花びらに見える部分は萼片
10. 白い萼片部分が緑色のものもある。(上高地で出会った。)
11. スプリングエフェメラルと呼ばれる代表的な花の一つである。



緑色のニリンソウ



ニリンソウ (5弁)



ニリンソウ (7弁)



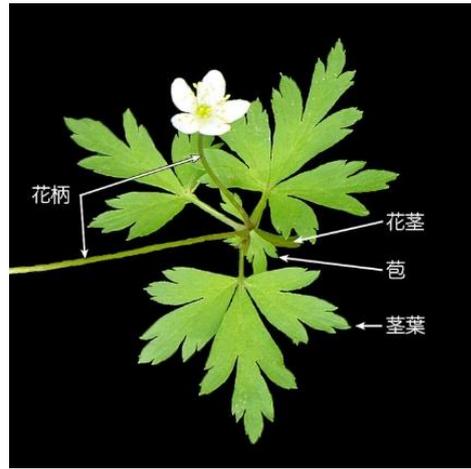
ニリンソウ (8弁)

③サンリンソウ

1. 花期は5～7月の多年草
2. 根出葉は3出複葉、側小葉はさらに2深裂する。
3. キンポウゲ科イチリンソウ属
4. 輪生する茎葉には**短い葉柄**がある。
5. 必ずしも3輪とは限らず、1～4輪つく。
6. それぞれの花は時間差を置いて順番に成長し、同時には咲かない。
7. 先に成長した花の花茎は長い。
6. 群落を作ることが多い。
7. 根茎は太く短い。
8. 茎葉には柄があり、3深裂、裂片はさらに2～3裂する。
9. 萼片は卵形で5個が普通、6個も珍しくない。
10. 萼片の外側には短毛が生えている。
11. 花だけではニリンソウと区別しにくい**が葉柄の有無で見分けられる。**



2個の花をつけたサンリンソウ



サンリンソウの茎葉



3つの茎葉の比較（葉柄の有無と長さ）